

事業所名

あい・はーと児童発達支援ルーム

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

令和7 年

3 月

12 日

法人（事業所）理念		・ご利用されるお子様とご家族、職員とご家族がみんな笑顔で、元気で、幸せに。						
支援方針		・お子様の「楽しそう、やってみたい」という気持ちを大切に楽しく遊ぶ中で、お子様の好きなことや得意なことを伸ばし、その子らしさを大切にしながら自己肯定感を高めていきます。 ・今の課題や苦手なことは小さな目標から行い、成功体験を増やし自信に繋がるよう支援します。 ・ご家族の気持ちに寄り添い、保護者の方の心が楽になる支援をしていきます。						
営業時間		8 時	30 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	○安定感のある生活リズムを身につけ、情緒の安定と健康的な身体を作ります。絵や写真、文字などを用いたスケジュール表や手順表、タイムタイマー等を使用し、予定や手順をわかりやすく伝え、不安がなく過ごせるように支援していきます。 ○基本的生活習慣（着脱、排泄（一人ひとりの排尿感覚を踏まえる）片付け、荷物の整理、手洗い等）を身につけられるよう、一人ひとりに合わせモジュールステップで支援していきます。						
	運動・感覚	○楽しく体を動かして遊ぶことで、子どもの発達に必要な基礎作りをしていきます。 ・運動遊び、ボール遊び、リズム遊び、まねっこ遊び、サーキット、リズムダンス等…バランス感覚、全身運動、模倣運動、リズム感覚、力の強弱、距離感 等を養っていきます。 ・微細運動…粘土遊び、スライム遊び、手作り楽器遊び、制作、洗濯ばさみ遊び、コイン落とし、ひも通し等→感覚刺激の調整や基本的な動作の向上を支援していきます。						
	認知・行動	○一人ひとりの認知の特性を理解し、個々に合わせた支援（絵カードなどの視覚支援、一日の流れや活動手順等の掲示、タイムタイマー使用等）を行い、子どもたちが安心した気持ちで過ごすことができるよう支援していきます。 ○体の部位、色、比較（大小、長短等）、感情の概念等を支援していきます（例…手遊び、リズムダンス、絵本、ゲーム遊び、ごっこ遊び、絵カードや教材を使用した個別支援 等） ○ルールの理解や適切な行動の理解（例…簡単なルールのある遊び（例…しっぽとり、ハンカチ落とし等）、すごろくゲーム、SSTなど）						
	言語コミュニケーション	○コミュニケーションの基礎的能力の向上、言語の受容と表出、言語の形成と活用、状況に応じたコミュニケーションの支援をしていきます。 ・指差し、身振り、サイン、写真カード、言葉等で安心して自分の思いを表出できるよう環境作りを行い、自分の思いが相手に伝わることで、人と関わる楽しさや伝える喜びが感じられるよう支援していきます。 ・楽しく遊ぶ中で多くの言葉に触れ、語彙力を取得できるよう支援していきます。（例…手遊び、絵本、ごっこ遊び、言葉遊び、ゲーム遊び、名称カード、小集団支援、個別支援等） ・SST（ソーシャルスキル）でのルールの理解と場面に合った適切な行動の理解を支援していきます。一対一の個別支援で行い、出来たことは少人数での小集団活動に取り入れていき自信に繋がられるよう支援していきます。（一人ひとりの課題に合わせモジュールステップで行います）						
	人間関係社会性	○子どもの強みをたくさん見つけ、肯定的な働きかけをすることにより、大人やお友だちと関わる楽しさを経験できるよう支援していきます。（人への信頼感、自分への自己肯定感） ○遊びや小集団活動等を通して、関わり方、ルール、待つ、譲る、順番を守るなどの気持ちのコントロールを育み、お友だちと楽しく過ごせるよう支援していきます。また、思い通りにいかない等で不安定な感情を表出した時は、子どもの感情に対して受容的に受け止めるとともに、子どもなりに取り組んでいる姿を認め、励ましながら一緒に取り組んでいきます。また、状況に応じて気持ちの切り替えや発散するなど、本人のペースで支援していきます。						
家族支援		・送迎時での会話や連絡帳を通して、保護者の方とコミュニケーションを図り、お子様の成長を共有していきます。 ・子育てや家族内の困りごと等の相談援助			移行支援		・必要に応じて、保育園、幼稚園等との情報共有。 ・事業所の支援で取得した行動を家庭や園、学校等で挑戦できるよう情報を共有していきます。	
地域支援・地域連携		・町内との交流を通して地域における事業所の存在への理解を深めていきます ・子どもにかかわる地域関係機関との連携。			職員の質の向上		・事業所内研修（虐待、身体拘束、事故防止、感染症対策、安全管理等 ABA, SST等） ・利用者アンケート、自己評価	
主な行事等		・季節の行事（制作や課題活動にも季節に合ったものを取り入れ、季節を感じられるよう工夫していきます。） ・避難訓練						